

平成 29 年 5 月 1 日

諸流派団体代表者 各位

NPO 法人全世界空手道連盟
新極真会 総本部事務局

カラテドリームフェスティバル 2017 全国大会 出場選手募集のご案内

平素は新極真会に格別のご高配を賜りまして誠にありがとうございます。

夏のビックイベント「カラテドリームフェスティバル」を本年も開催させていただくこととなりました。

別紙に募集書類一式をお送りしますと同時に、本大会の開催をご案内致しますので多くの方々の出場をお待ち申し上げます。

★★★ 出場選手募集書類一式 ★★★

- ★ 出場申込書
- ★ 出場選手募集要項（全 8 ページ）

■特記事項■

1. 今大会より以下の階級が新設ならびに分割されました。

- ①小学 1 年生男子を軽量級、重量級に分割
- ②高校生男子は 3 学年統合の軽量級・軽中量級・中量級・軽重量級・重量級を新設
- ③高校生女子は 3 学年統合の軽量級・中量級・重量級を新設

2. 以下をご留意ください。

- ①昨年同様、ヘッドガード・赤帯と赤マーク（ヘッドガード用）は必ず各自でご用意下さい。
主催者による貸し出しは行いません。
- ②申し込みの際はエクセルデータ（選手情報・団体申込書）のメール送付と申込書の送付（郵送/宅配便）が必要です。
- ③試合規約と防具ガイドラインの詳細は、主催者公式サイト（<http://www.shinkyokushinkai.co.jp>）をご参照ください。

スポーツくじ



カラテドリームフェスティバル 2017 全国大会はスポーツくじ助成(toto)の対象事業です。



カラテドリームフェスティバル2017全国大会 出場申込書(個人競技選手用)

◆開催日 2017年8月5日(土)・6日(日) ◆会場 東京体育館

◆下記を漏れなく記入して下さい。階級番号と階級名は正しくご記入下さい(出場選手募集要項14.階級表参照)。

選手証明写真貼付(のりづけ) サイズ縦4cm×横3cm 道着を着て 顔は正面 ※新人戦の出場選手は写真不要 ※無背景 ※ななめ向き、腕組み、ファイティングポーズ不可 ※裏面に、必ず団体道場名・氏名・出場階級を記入すること ※写真不備は再提出となります	選手証明写真 サイズ縦4cm×横3cm 申込書右上にクリップ止め ホッチキス止め不可 道着を着て 顔は正面 ※新人戦の出場選手は写真不要 ※無背景 ※ななめ向き、腕組み、ファイティングポーズ不可 ※裏面に、必ず団体道場名・氏名・出場階級を記入すること ※写真不備は再提出となります
---	--

注意!!) 道着以外の服装、顔が正面以外の写真は再提出となります。画質の悪い写真はパンフレットの写真映りが悪くなります。予めご了承下さい。

新極真会 カード番号	※新極真会の会員は、 会員登録なしは出場不可																							
フリガナ																								
氏名	姓)										名)													
現住所	〒																							
身長	整数で記入 <small>小数点以下は四捨五入</small>			百の位	十の位	一の位	cm	体重	整数で記入 <small>小数点以下は四捨五入</small>			百の位	十の位	一の位	kg	生年月日 (必須)	西暦	19	-----	年	月	日	8/5時点	才
学年	小学・中学・高校・専門・短大・大学					年生	段級位 (必須)	段・級 (該当に○印)					修業年数 (必須)	年	月	性別	男	女						
出場部門 <small>※階級番号と階級名を正しく記入のこと。誤記入の場合は申し込み無効</small>	全日本 選手権	組手	階級番号						階級名															
		型	階級番号						階級名															
	新人戦	組手	階級番号						階級名															
	団体型に出場: <small>※該当に○印</small>		なし	/	あり	(ありに該当した方はチーム名をご記入ください)										チーム名								
所属流派 団体	新極真会																							
	支部名・道場名																							
	新極真会以外		(フリガナ)																					
	流派・団体名 (略称通称不可。正式名称を記入のこと)																							
流派・団体の代表者名																			流派・団体の電話番号					
主たる戦績 (過去3年間) <small>※高成績順に記入</small>	開催年	大会名					大会規模 <small>(○で囲む。地区・県の場合は記入)</small>			階級名 <small>(全日本出場者は上級階級のみ)</small>		順位	組手/型 <small>(○で囲む)</small>	主催者(団体名)										
	20	年						全国・地区()・県()					位	組手 / 型										
	20	年						全国・地区()・県()					位	組手 / 型										
	20	年						全国・地区()・県()					位	組手 / 型										
※全日本選手権出場者 → 全国(ドリーム・全日本)の上位4位以内、地区ブロック(関東・関西など)4位以内または県大会2位以内、上級階級に限る。シード選考は新極真会主催大会戦績を最優先に参考とする。 ※新人戦出場者 → 前回大会(2016年度新極真カラテ新人戦)の戦績、錬成大会等の成績でもっとも上位を記載して下さい(1つ)。																								

◆誓約書

私は「カラテドリームフェスティバル2017全国大会」(以下、「本大会」)への参加にあたり、下記の事項について誓約します。

1.規則の順守義務と自己管理

私は、大会主催者(以下、主催者)が設けた全ての規約・規則・指示を遵守し、私個人の責任において安全管理・健康管理に十分な注意を払い大会に参加し、万一、体調などに異常が生じた場合は速やかに競技を中止することを誓います。

2.競技特性の理解と参加適性

私はフルコンタクト空手またはこれに関連するスポーツ・武道経験が十分にあり、直接打撃により勝敗を決する競技であり、競技者の体調は急激に変化する特性があることを認識しています。現在、私の健康状態は良好であり、大会の参加に何ら問題を生じることは予想されません。さらに私は、大会開催日より過去1年以内に医師の健康診断の結果、健康であることが確認されています。また、アレルギー体質や過敏症などの特異体質や既往症など、さらには宗教上その他の理由などにより、大会医師が緊急医療のために知っておいてほしいことがある場合は、事前に主催者に書面で申告致します。なお、主催者からの要請があれば、健康診断書・負荷心電図証明書を提出致します。

3.競技の中止勧告順守と応急処置

私は、主催者により競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止勧告を受け入れます。また、大会中に私が負傷もしくは事故に遭遇する、あるいは発病した場合には、医師及び主催者が私に対し応急処置を施すことを承諾し、その応急処置の方法及び結果に対して異議を唱えません。

4.負傷・死亡事故の免責

私は大会及び付帯行事の開催中に負傷した場合、またはこれらに基づいた後遺症が発生した場合、あるいは死亡した場合においてもその原因の如何を問わず大会に係る全ての大会関係者に対する責任の一切を免除致します。また、私に対する補償は大会に掛けられた傷害保険の範囲内であることを確認し、了承致します(主催者契約の保険金額:死亡・後遺障害300万円・入院日額2,000円)。

5.不可効力事項の免責

私は、気象状況の悪化及び競技環境の不良など大会主催者の責に帰すべからざる事由により、大会が中止になった場合、または競技内容に変更があった場合さらには競技用具の紛失・破損などにより大会参加に支障が生じた場合においても、主催者に対してその責任を追及しないこと並びに大会への参加のために要した諸経費(出場料を含む)の支払請求を一切行わないことを誓います。

6.肖像権などの広報使用と商業的利用 私は、私の肖像・氏名・住所・年齢・競技歴などが、大会に関連する広報物全般及び報道・情報メディアにおいて使用されることを承し、これらに付随して主催者及び主催者が委託した業者が製作する印刷物・ビデオ・情報メディアなどによる商業的利用を承諾致します。

大会会長 野田聖子 様 / 大会実行委員長 緑健児 様

私は本大会への申込書類の全ての記載事項が真実かつ正確であることを誓います。

私は「出場選手募集要項」及び主催者が加入した傷害保険補償内容、試合規約を承諾の上、正々堂々と競技することを誓います。

また、私および私の保護者(未成年の場合)は、本大会の誓約書の内容をよく理解したことを誓い、下記事項を明記署名します。

出場選手 署名捺印	保護者 署名捺印(未成年者は保護者の承諾を示す署名捺印が必要です)
 2017年 月 日	 2017年 月 日

◆注意事項

- 1.必要事項は楷書で丁寧に記入して下さい。書類不備は本書無効
- 2.締切日厳守(締切延長の個別交渉は応じません)
- 3.用紙が足りない場合は複写してご利用ください
- 4.申込及び出場料振込締切 2017年6月5日(月)大会事務局必着

	申込料	担当者	団体NO	個人NO
大会事務局 記入欄	/			

各団体代表者(新極真会は支部長道場長)は必ずご確認ください

カラテドリームフェスティバル 2017 全国大会 出場選手募集要項

1. 大会名: 東日本大震災復興支援チャリティー/骨髄バンクチャリティー オープントーナメントカラテドリームフェスティバル 2017 全国大会
2. 開催日: 平成29年8月5日(土)・6日(日)
3. 会場: 東京体育館(東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1)
【JR中央・総武線「千駄ヶ谷駅」、都営大江戸線「国立競技場駅」(A4出口)より徒歩5分 ※当日は駐車場の用意はありません】
4. 主催: カラテドリームフェスティバル実行委員会/NPO法人全世界空手道連盟新極真会
5. 後援: 公益財団法人日本骨髄バンク/厚生労働省/国土交通省/スポーツ庁/東京都/ジェイ・スポーツ/その他(予定含)
6. 入場料金: 無料
7. 応募資格: 幼年年中以上で空手修行している健康な男女(女子は大会時こ妊娠していないこと)。
8. 階級: 全147階級(学年別、年代別、種目別、男女別、体重別、詳細は14階級表を参照)
9. 試合形式: カラテドリームフェスティバル試合規約(主催者公式サイト参照)に準じる組手競技および型競技
10. 申込方法: 所属団体一括方式【申込選手の所属団体(新極真会の場合は各支部道場単位、分支部不可)で一括申込】にてお申し込みください。

なお、お申し込みの際は団体代表者様からの①エクセルデータのメール送付と②申込書の送付の両方が必要となります。下記をご確認ください。

①エクセルデータをメールにて送付	<p>【1】選手情報エクセルデータと【2】団体申込書エクセルデータを主催者公式サイトよりダウンロードし、必要事項を入力の上、【1】と【2】を団体一括にてメール送付 (件名に【DF2017】〇〇〇(団体名・支部道場名)と記載のこと)してください。</p> <p>送付先メールアドレス: office@shinkyokushinkai.co.jp 件名: 【DF2017】(団体名・支部道場名)</p>
②出場申込書を郵送(宅配便)にて送付	<p>出場申込書(兼誓約書、団体型選手は別添、学生証コピー(全日本学生選手権の出場者のみ)を下記住所まで団体一括にて郵送または宅配便にてお送りください。 なお、記載事項の不備がないかを必ずご確認ください。</p> <p>送付先住所: 〒162-0814 東京都新宿区新小川町9-20 新小川町ビル 2F カラテドリームフェスティバル 2017 全国大会事務局</p>

11. 出場料: 出場料は下記の通りです。団体代表者が出場選手分を一括して申込締切までに振込をして下さい。

- ①各全日本選手権の組手、または個人型のどちらか一方に出場……………10,800円
- ②各全日本選手権の組手と個人型の両方に出場……………15,120円
- ③全日本型競技選手権(団体型)に出場……………9,720円 (1チームにつき)
- ④新極真カラテ全国新人戦のみ出場……………6,480円
- ⑤各全日本選手権の個人型と新極真カラテ全国新人戦の両方に出場……………13,340円

12. 申込締切: 平成29年6月5日(月)大会事務局必着 (出場料も締め切りまでにお振り込みください)

■出場料振込口座■

三井住友銀行 飯田橋支店(管) 6905904 カラテドリームフェスティバル実行委員会 代表 緑健児

※団体代表者が申込選手分を一括してお振込ください。選手個人が振込まないようご注意ください。

※フリー参加(所属団体なし)の出場は認められませんので、必ず流派名団体名をご記入ください。尚、提出書類等の郵送中・配達中の紛失に関して一切責任を負いません。必ず提出書類の写しを自身で保管して下さい。一旦納入された出場料はいかなる場合も返却致しませんのでご了承ください(除:主催者判断でお申し込みをお断りする場合)。

13. 大会日程: 詳細はゼッケン送付時にご案内します(時刻は予定)。

8月5日 各全日本選手権(型)、全日本シニア空手道選手権(組手)、新極真カラテ全国新人戦、及び各組手部門の軽量・軽中量・中量・軽重量級の計量 (重量級は計量ありません。)

9:00 開場

10:00 開会式/型部門試合開始(団体型終了後、個人型試合開始)

11:00 初日組手部門計量受付(全日本シニア空手道選手権の軽量級のみ、新極真カラテ全国新人戦の軽・中量級のみ)→13:30まで

14:00 型部門終了/表彰式

14:30 組手部門試合開始(全日本シニア空手道選手権大会、新極真カラテ全国新人戦)

16:00 2日目組手部門計量受付 (小学1~6年生男子軽・中量級、小学4~6年生女子軽量級、中学生 軽・中量級、高校生 軽量・軽中量・中量・軽重量級、学生軽・中量級)→19:00まで

19:30 組手部門終了/表彰式 新人戦は各試合場にて表彰式 (終了時刻は進行状況次第)

8月6日 各全日本選手権(幼年、小学生、中学生、高校生、学生)の組手部門

8:30 開場

9:30 開会式/試合開始/ 終了時刻は進行状況次第

14.階級表:

※()内の数字は階級番号です。

※各体重別階級の体重は昨年度大会の出場選手を参考に設定しております。開催年度ごとに体重区分を変更する可能性がありますので予めご了承ください。

※各型部門(団体型含む)は新極真会の会員のみ出場可能です(詳細は18.型競技概要を参照)。

※各全日本選手権の組手部門と新人戦の両方に出場することはできません。

①全日本幼年空手道選手権 2017

・組手部門

(1)幼年男女混合(4~6才) 2011/4/2~2013/4/1生

②全日本小学生空手道選手権 2017

・組手部門

(2)小学1年生男子 軽量級(23kg未満)	(3)小学1年生男子 重量級(23kg以上)	(4)小学1年生女子		
(5)小学2年生男子 軽量級(25kg未満)	(6)小学2年生男子 重量級(25kg以上)	(7)小学2年生女子		
(8)小学3年生男子 軽量級(25kg未満)	(9)小学3年生男子 中量級(25kg以上30kg未満)	(10)小学3年生男子 重量級(30kg以上)	(11)小学3年生女子	
(12)小学4年生男子 軽量級(30kg未満)	(13)小学4年生男子 中量級(30kg以上35kg未満)	(14)小学4年生男子 重量級(35kg以上)	(15)小学4年生女子 軽量級(32kg未満)	(16)小学4年生女子 重量級(32kg以上)
(17)小学5年生男子 軽量級(33kg未満)	(18)小学5年生男子 中量級(33kg以上38kg未満)	(19)小学5年生男子 重量級(38kg以上)	(20)小学5年生女子 軽量級(35kg未満)	(21)小学5年生女子 重量級(35kg以上)
(22)小学6年生男子 軽量級(36kg未満)	(23)小学6年生男子 中量級(36kg以上43kg未満)	(24)小学6年生男子 重量級(43kg以上)	(25)小学6年生女子 軽量級(40kg未満)	(26)小学6年生女子 重量級(40kg以上)

・型部門

(27)小学1・2年生男子	(28)小学3・4年生男子	(29)小学5・6年生男子
(30)小学1・2年生女子	(31)小学3・4年生女子	(32)小学5・6年生女子

③全日本中学生空手道選手権 2017

・組手部門

(33)中学1年生男子 軽量級(43kg未満)	(34)中学1年生男子 中量級(43kg以上50kg未満)	(35)中学1年生男子 重量級(50kg以上)	(36)中学1年生女子 軽量級(40kg未満)	(37)中学1年生女子 中量級(40kg以上45kg未満)	(38)中学1年生女子 重量級(45kg以上)
(39)中学2年生男子 軽量級(50kg未満)	(40)中学2年生男子 中量級(50kg以上55kg未満)	(41)中学2年生男子 重量級(55kg以上)	(42)中学2年生女子 軽量級(45kg未満)	(43)中学2年生女子 中量級(45kg以上50kg未満)	(44)中学2年生女子 重量級(50kg以上)
(45)中学3年生男子 軽量級(55kg未満)	(46)中学3年生男子 中量級(55kg以上60kg未満)	(47)中学3年生男子 重量級(60kg以上)	(48)中学3年生女子 軽量級(48kg未満)	(49)中学3年生女子 中量級(48kg以上55kg未満)	(50)中学3年生女子 重量級(55kg以上)

・型部門

(51)中学生男子	(52)中学生女子
-----------	-----------

④全日本高校生空手道選手権 2017

・組手部門

(53)高校生男子 軽量級(57kg未満)	(54)高校生男子 軽中量級(57kg以上62kg未満)	(55)高校生男子 中量級(62kg以上67kg未満)	(56)高校生男子 軽重量級(67kg以上72kg未満)	(57)高校生男子 重量級(72kg以上)
(58)高校生女子 軽量級(50kg未満)		(59)高校生女子 中量級(50kg以上55kg未満)		(60)高校生女子 重量級(55kg以上)

・型部門

(61)高校生男子	(62)高校生女子
-----------	-----------

⑤全日本学生空手道選手権 2017

・組手部門

(63)男子 軽量級 (70kg未満)	(64)男子 中量級 (70kg以上80kg未満)	(65)男子 重量級 (80kg以上)
---------------------	---------------------------	---------------------

⑥全日本シニア空手道選手権 2017

・組手部門

(66)男子 30 才以上、35 才未満 軽量級(70 kg未満) '83/4/2~'88/4/1 生	(67)男子 30 才以上、35 才未満 重量級(70 kg以上) '83/4/2~'88/4/1 生
(68)男子 35 才以上、40 才未満 軽量級(70 kg未満) '78/4/2~'83/4/1 生	(69)男子 35 才以上、40 才未満 重量級(70 kg以上) '78/4/2~'83/4/1 生
(70)男子 40 才以上、45 才未満 軽量級(70 kg未満) '73/4/2~'78/4/1 生	(71)男子 40 才以上、45 才未満 重量級(70 kg以上) '73/4/2~'78/4/1 生
(72)男子 45 才以上、50 才未満 軽量級(70 kg未満) '68/4/2~'73/4/1 生	(73)男子 45 才以上、50 才未満 重量級(70 kg以上) '68/4/2~'73/4/1 生
(74)男子 50 才以上、55 才未満 軽量級(70 kg未満) '63/4/2~'68/4/1 生	(75)男子 50 才以上、55 才未満 重量級(70 kg以上) '63/4/2~'68/4/1 生
(76)男子 55 才以上、66 才未満 軽量級(70 kg未満) '52/4/2~'63/4/1 生	(77)男子 55 才以上、66 才未満 重量級(70 kg以上) '52/4/2~'63/4/1 生
(78)女子 19 才以上、25 才未満 軽量級(55 kg未満) '93/4/2~'99/4/1 生	(79)女子 19 才以上、25 才未満 重量級(55 kg以上) '93/4/2~'99/4/1 生
(80)女子 25 才以上、35 才未満 軽量級(55 kg未満) '83/4/2~'93/4/1 生	(81)女子 25 才以上、35 才未満 重量級(55 kg以上) '83/4/2~'93/4/1 生
(82)女子 35 才以上、45 才未満 軽量級(55 kg未満) '73/4/2~'83/4/1 生	(83)女子 35 才以上、45 才未満 重量級(55 kg以上) '73/4/2~'83/4/1 生
(84)女子 45 才以上、66 才未満 軽量級(55 kg未満) '52/4/2~'73/4/1 生	(85)女子 45 才以上、66 才未満 重量級(55 kg以上) '52/4/2~'73/4/1 生

・型部門

(86)男子 19 才以上、35 才未満 '83/4/2~'99/4/1 生	(87)女子 19 才以上、35 才未満 '83/4/2~'99/4/1 生
(88)男子 35 才以上 ~'83/4/1 生	(89)女子 35 才以上 ~'83/4/1 生

⑦全日本空手型競技選手権 2017

※チーム(3名)全員が小学生以下の選手で構成される場合は「小学生以下」の部になります(例:小学生2名+幼年1名のチーム→「小学生以下」の部)。

※チーム(3名)のうち1名以上が中学生以上の選手で構成される場合は「中学生以上」の部になります(例:小学生2名+中学生1名のチーム→「中学生以上」の部)。

(90)団体 小学生以下	(91)団体 中学生以上
--------------	--------------

⑧新極真カラテ全国新人戦 2017 (新極真会の会員のみ出場可)

出場条件(申し込み時点で以下の条件を満たしていれば出場可能です)

(1)各階級は、帯別設定があります(出場する際は必ず申込時の帯を着用して下さい)。

(2)過去に各全日本選手権(ドリームカップ含む)の組手部門で入賞した選手は出場できません。

(3)過去に各ブロック大会、各都道府県大会の上級階級(組手)での優勝経験者は出場できません。

(4)2015年4月～申込時点までに開催された錬成(交流)大会の上級階級(組手)での優勝経験者は出場できません。

※各大会(ブロック/都道府県/錬成・交流)において上級、初級等のクラス分けがない場合は上級階級とみなします。

※各大会(ブロック/都道府県/錬成・交流)において初級、中級クラスでの優勝経験者は出場可能です。

(5)前回(2016年)新人戦において、黄帯のみの階級(該当階級:小学3年生男子黄帯/小学4年生男子黄帯/小学5年生男子黄帯/小学6年生男子黄帯)で優勝した選手は出場できません。

・幼年:白帯～青帯まで出場可能

(92)幼年 年中 男女混合 2012/4/2~2013/4/1 生	(93)幼年 年長 男女混合 2011/4/2~2012/4/1 生
------------------------------------	------------------------------------

・小学1・2・3年生:白帯～青帯まで出場可能

(94)小学1年生男子 軽量級(23kg 未満)	(95)小学1年生男子 重量級(23kg 以上)	(96)小学1年生女子	
(97)小学2年生男子 軽量級(25kg 未満)	(98)小学2年生男子 重量級(25kg 以上)	(99)小学2年生女子	
(100)小学3年生男子 軽量級(25 kg 未満)	(101)小学3年生男子 中量級(25kg 以上 30kg 未満)	(102)小学3年生男子 重量級(30 kg以上)	(103)小学3年生女子

・小学4・5・6年生:白帯～黄帯まで出場可能

(104)小学4年生男子 軽量級(30 kg 未満)	(105)小学4年生男子 中量級(30kg 以上 35kg 未満)	(106)小学4年生男子 重量級(35kg 以上)	(107)小学4年生女子 軽量級(32kg 未満)	(108)小学4年生女子 重量級(32kg 以上)
(109)小学5年生男子 軽量級(33 kg 未満)	(110)小学5年生男子 中量級(33 kg 以上 38kg 未満)	(111)小学5年生男子 重量級(38 kg 以上)	(112)小学5年生女子 軽量級(35kg 未満)	(113)小学5年生女子 重量級(35kg 以上)
(114)小学6年生男子 軽量級(36 kg 未満)	(115)小学6年生男子 中量級(36 kg 以上 43kg 未満)	(116)小学6年生男子 重量級(43 kg 以上)	(117)小学6年生女子 軽量級(40kg 未満)	(118)小学6年生女子 重量級(40kg 以上)

・中学生:白帯～緑帯まで出場可能

(119)中学生男子 軽量級(50 kg未満)	(120)中学生男子 重量級(50 kg以上)
(121)中学生女子 軽量級(45 kg未満)	(122)中学生女子 重量級(45 kg以上)

・高校生:白帯～緑帯まで出場可能

(123)高校生男子 軽量級(60 kg未満)	(124)高校生男子 中量級(60 kg以上65kg 未満)	(125)高校生男子 重量級(65 kg以上)
(126)高校生女子 軽量級(55 kg未満)	(127)高校生女子 重量級(55 kg以上)	

・シニア:白帯～黄帯まで出場可能

(128)男子 19 才以上、30 才未満 軽量級(70 kg未満) '88/4/2～'99/4/1 生	(129)男子 19 才以上、30 才未満 重量級(70 kg以上) '88/4/2～'99/4/1 生
(130)男子 30 才以上、35 才未満 軽量級(70 kg未満) '83/4/2～'88/4/1 生	(131)男子 30 才以上、35 才未満 重量級(70 kg以上) '83/4/2～'88/4/1 生
(132)男子 35 才以上、40 才未満 軽量級(70 kg未満) '78/4/2～'83/4/1 生	(133)男子 35 才以上、40 才未満 重量級(70 kg以上) '78/4/2～'83/4/1 生
(134)男子 40 才以上、45 才未満 軽量級(70 kg未満) '73/4/2～'78/4/1 生	(135)男子 40 才以上、45 才未満 重量級(70 kg以上) '73/4/2～'78/4/1 生
(136)男子 45 才以上、50 才未満 軽量級(70 kg未満) '68/4/2～'73/4/1 生	(137)男子 45 才以上、50 才未満 重量級(70 kg以上) '68/4/2～'73/4/1 生
(138)男子 50 才以上、55 才未満 軽量級(70 kg未満) '63/4/2～'68/4/1 生	(139)男子 50 才以上、55 才未満 重量級(70 kg以上) '63/4/2～'68/4/1 生
(140)男子 55 才以上、60 才未満 軽量級(70 kg未満) '58/4/2～'63/4/1 生	(141)男子 55 才以上、60 才未満 重量級(70 kg以上) '58/4/2～'63/4/1 生
(142)女子 19 才以上、35 才未満 軽量級(55 kg未満) '83/4/2～'99/4/1 生	(143)女子 19 才以上、35 才未満 重量級(55 kg以上) '83/4/2～'99/4/1 生
(144)女子 35 才以上、45 才未満 軽量級(55 kg未満) '73/4/2～'83/4/1 生	(145)女子 35 才以上、45 才未満 重量級(55 kg以上) '73/4/2～'83/4/1 生
(146)女子 45 才以上、60 才未満 軽量級(55 kg未満) '58/4/2～'73/4/1 生	(147)女子 45 才以上、60 才未満 重量級(55 kg以上) '58/4/2～'73/4/1 生

15.計量規定:各階級の計量時間(組手部門)を以下に規定する。

階級	大会名	軽量級	軽中量級	中量級	軽重量級	重量級
幼年	新人戦	計量はありません				
	全日本選手権	計量はありません				
小学生	新人戦	8/5 11:00～13:30	実施なし	8/5 11:00～13:30	実施なし	計量はありません
	全日本選手権	8/5 16:00～19:00		8/5 16:00～19:00		
中学生	新人戦	8/5 11:00～13:30		8/5 11:00～13:30		
	全日本選手権	8/5 16:00～19:00		8/5 16:00～19:00		
高校生	新人戦	8/5 11:00～13:30		8/5 11:00～13:30		
	全日本選手権	8/5 16:00～19:00				
学生	全日本選手権	8/5 16:00～19:00	8/5 16:00～19:00			
シニア各階級 (男子/女子)	新人戦	8/5 11:00～13:30	実施なし			
	全日本選手権	8/5 11:00～13:30	実施なし			

①全日本シニア空手道選手権の型・組手部門の両方に出場の各軽量級の選手、新極真カラテ全国新人戦と各全日本選手権の型部門の両方に出場する選手、全日本型競技選手権(団体型)と全日本シニア空手道選手権大会(組手部門)又は新極真カラテ全国新人戦の両方に出場する選手は、組手開始時間に間に合わない可能性があるため、9時～9時30分に計量を行います(於B2階サブアリーナ)。ダブル出場選手のみ計量が可能です。

②体重別各階級の軽量級・軽中量級・中量級・軽重量級の選手は計量(体重計測)が必須です(於B2階サブアリーナ)。重量級の出場選手は計量を行いません。各階級の規定体重を超過した場合や指定時間内に計測が出来ない場合は失格です。

③計量は男女同室で指定服装【道着下(ズボン)と半袖Tシャツ】にて計測。計測値から1kg差引いた数値を公式体重とします。なお、この指定服装以外で計量する場合は、計測値を公式体重となります。下着のみ、裸身での計量は固くお断り致します。

④ゼッケン送付時同封される出場案内書の「階級別計量場」をご確認の上、該当計量場にて体重計測を行って下さい。

⑤8月6日(日)には一切計量は行いません。必ず上記表に従い計量を行って下さい。

16. 試合時間規定:各階級の試合時間(組手部門)を以下に規定する。

①各全日本選手権

階級	本戦	延長戦	最終延長戦
幼年	1分	1分	なし
小学生各階級	1分30秒	1分30秒	1分30秒
中学生各階級			
高校生各階級	2分	2分	2分
学生各階級	2分	2分	2分
シニア各階級(男子/女子)	1分30秒	1分30秒	なし

※本大会では体重判定及び試合判定はない。本戦、延長戦で勝敗が決しない場合は、最終延長を行う(マスト判定システム)。なお幼年、シニア各階級は延長戦にてマスト判定となる。

※出場選手の参加人数等により規定が変更になる可能性があります(主催者判断)。

②新極真カラテ全国新人戦

階級	本戦	延長戦
幼年各階級	1分	1分
小学生各階級	1分	1分
中学生各階級	1分30秒	1分30秒
高校生各階級	1分30秒	1分30秒
シニア男子各階級	1分	1分
シニア女子各階級	1分	1分

※本大会では体重判定及び試合判定はない。本戦で勝敗が決しない場合は、延長戦を行う(マスト判定システム)。

※出場選手の参加人数等により規定が変更になる可能性があります(主催者判断)。

17. 防具規定:各階級(組手部門)の着用防具を以下に規定する(全日本選手権・新人戦共通)。

クラス/部位	頭部	脛と足甲	膝	拳	下腹部	胸部	赤帯/赤マーク	マウスピース/帯止め 心臓しんとう胸パッド
幼年男子	○	○	任意	○	○	×	○	任意
幼年女子	○	○	任意	○	任意	任意	○	任意
小学生男子(1-2年生)	○	○	任意	○	○	×	○	任意
小学生男子(3-6年生)	○	○	○	○	○	×	○	任意
小学生女子(1-2年生)	○	○	任意	○	任意	任意	○	任意
小学生女子(3-6年生)	○	○	○	○	任意	任意	○	任意
中学生男子各階級	○	○	○	○	○	×	○	任意
中学生女子各階級	○	○	○	○	○	○	○	任意
高校生男子各階級	○	○	○	○	○	×	○	任意
高校生女子各階級	○	○	○	○	○	○	○	任意
学生各階級	×	×	×	×	○	×	赤帯○/赤マーク×	任意
シニア各階級(男子)	○	○	○	○	○	×	○	任意
シニア各階級(女子)	○	○	○	○	○	○	○	任意

①○印は「着用義務が有り」の意、×は「着用を禁ずる」の意

②下腹部は通称ファールカップ(男子)及びアンダーガード(女子)を指す

③防具に関しては「[防具ガイドライン\(www.shinkyokushinkai.co.jp/bogu\)](http://www.shinkyokushinkai.co.jp/bogu)」を必ずご確認ください。規定外の防具、テーピング(スパイラルテープ含)は原則として認めません。なお、テーピングは医師の診断書がある場合のみ認めます。テーピングの検印等は、大会当日の医師席にて行います。

④防具はすべて指定商品の白色のみが着用可能です(防具は紛失無きよう必ず記名し自己責任で管理して下さい)。

⑤ヘッドガードと赤帯・赤マークの貸し出しは一切行いません。必ず各自でご用意ください。

⑥男子は道着+防具、女子は道着+白Tシャツ+防具となります。長髪の選手は髪が乱れないようにゴム等で結んで下さい。髪飾り(ヘアアクセサリィ・ウィッグ・ヘアバンド等)は禁止します。また、化粧・マニキュア(つけづめを含む)も禁止です。下腹部防具は道着スボンの内側に装着して下さい。

⑦規定防具の不備等による試合への遅刻はいかなる理由があっても失格となります(運営スタッフの指摘による買い替え等も含む)。なお、この失格に伴う苦情は一切受け付けません。

18. セーフティルール:各全日本選手権(学生選手権除く)組手部門、新人戦には当ルールを採用します。

下記と合わせて試合規約の詳細も主催者公式サイトより必ずご確認ください。

①一本勝ち

- (1)反則箇所を除く部分へ突き・蹴り・肘打ち等有効技を瞬間的に決め、相手選手がダウンした場合、または膝をついた場合(3秒以内に立ち上がっても一本)。
- (2)足払い、下段廻し蹴りの合わせ技が見事に決まり、相手の体が宙に浮いて倒れた瞬間にタイミング良く下段突きを決めた場合。
- (3)相手選手が3秒以上戦意を喪失したとき。
- (4)「技有り」を2本取ったとき。

②技有り

- (1)反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等有効技を瞬間的に決め、そのダメージにより相手選手が大きく崩れた場合または一時的に動きが止まった場合。

- (2)蹴り技がノーガード状態の上段にクリーンヒットした場合(但し、押しつけただけ、触っただけ、かすっただけの蹴りは無効)。
- (3)足払い、下段廻し蹴りの合わせ技、及び前蹴り・廻し蹴り等の蹴り技が見事に決まり、相手の体が宙に浮いて倒れた場合。
- (4)胴廻し回車蹴りなどの捨て身技をはずしてタイミング良く下段突きを決めた場合。
- (5)相手選手が戦意を喪失したとき(3秒以内)。

19.型競技概要:

- ①参加制限(個人)・・・なし。但し新極真会の会員であること。
- ②参加制限(団体)・・・出場選手に段級位や年齢、性別等の制限はない(但し新極真会の会員であること)。チームは同一の支部道場に所属している選手で構成すること。なおチーム構成には、段級位や年齢、性別等による制限は設けない。
- ③判定方法
 - (1)主審を含めた5名の審判員でトーナメント方法にて行う。
 - (2)5名の審判員のうち3名以上の判断(旗)を有効とする。但し、引き分け判定はなしとする。
- ④試合型

階級	小学1・2年生	小学3・4年生	小学5・6年生	中学生	高校生	シニア 19才～34才	シニア 35才～	団体 小学生以下	団体 中学生以上
1・2回戦 指定型	太極2	平安2	平安4	撃塞大	十八	撃塞小	最破	平安2	撃塞小
3・4回戦 指定型	平安1	平安3	平安5	十八	観空	観空	征遠鎮	平安5	突きの型
準決勝以降 選択型	平安1～3	平安2～4 安三	平安3～5 撃塞大	自由 (除:太極)	自由 (除:太極)	自由 (除:太極)	自由 (除:太極)	平安1～5 撃塞大 突きの型	自由 (除:太極)

※指定型・選択型はともに年度ごと競技委員会にて変更する。
 ※出場人数により1・2回戦の指定型を1回戦にのみ行い、3・4回戦の指定型を2回戦に行う場合がある。

- ⑤試合方法(個人:1回戦～決勝戦まで)
 - (1)主審は両選手の中央に立ち、「正面に礼」「主審に礼」「お互いに礼」と指示。
 - (2)礼を終えたら、白の選手は場外にて正座(足を崩しても良い)。赤の選手は自ら型の名称を宣言(指定型の場合も宣言し型を行う。ただし「始め」「直れ」「休め」の発声は無しとする)。
 - (3)赤の選手の型が終了したら、白の選手が試合場中央にて同様に型を行う。赤の選手は場外にて正座(足を崩しても良い)。
 - (4)両選手の型が終了したら、主審は両名を試合場中央にて正面を向かせて「判定を取ります」「判定」と審判の判断を求める。
 - (5)主審は勝者を決定し、「正面に礼」「主審に礼」「お互いに礼」と指示して選手を退場させる。
- ⑥試合方法(団体:1回戦～決勝戦まで)
 - (1)両チームは試合場正面を向き縦1列に整列する。主審は両チームの中央に立ち、「正面に礼」「主審に礼」「お互いに礼」と指示。
 - (2)礼を終えたら、白のチームは場外にて正座(足を崩しても良い)。赤のチームは試合場正面を頂点(頂角)とする三角形の各頂点部分の開始線に立ち、チームの代表選手が、「黙想(※型による)」、「型の名称」、「用意」、「始め」と号令をかけ型を行う。型が終了したらチームの代表選手が「直れ」、「休め」と号令をかけ不動立ちになり主審の指示を待つこと。
 - (3)赤のチームの型が終了したら、白のチームが試合場にて同様に型を行う。赤のチームは場外にて正座(足を崩しても良い)。
 - (4)両チームの型が終了したら、両チームは試合場正面を向き縦1列に整列する。主審は「判定を取ります」「判定」と審判の判断を求める。
 - (5)主審は勝者を決定し、「正面に礼」「主審に礼」「お互いに礼」と指示してチームを退場させる。

⑦審判基準

- (1)判定項目
 - (a)正確性・・・立ち方、姿勢、目線、突き、受け、蹴り、攻撃部位の正確さ
 - (b)安定感・・・重心移動、回車運動、運足、跳躍、伏臥のバランス
 - (c)躍動感・・・身体の収縮、伸びやかな動きと躍動力
 - (d)力の強弱・・・無駄な力を入れず切れ味鋭い技、極め技は爆発的な力強さ
 - (e)技の緩急・・・スピード感、リズム感が単調にならず技に緩急をつける
 - (f)呼吸の調整・・・激しい動き、ゆっくりした動き、それぞれの動作と呼吸を調和させ乱れない呼吸と烈迫の気合い
 - (g)残心・・・技が極った後、型を納める際の敵の反撃に備える心の構え
 - (h)同調(団体型)・・・3名の競技者の挙動、強弱、スピード感、リズム感に差異がなく、同調(調和)されている
- (2)減点
 - (a)挙動等の間違い
 - (b)一時的な停止
- (3)判定基準
 - (a)減点1の場合、判定項目の優劣によって逆転の判定もあり得る。

(b)減点2の場合、相手に減点1が無い場合は判定負けとなる。

(c)両者とも減点が無い場合、判定項目の優劣で判定する。

4)失格

(a)型の忘却、間違いにより継続できない場合失格となる。

20.注意事項:

- ① 出場選手(団体代表者・保護者、セコンド含)は、主催者が設けた全ての規約や指示に従って行動して下さい。
- ② 未成年の申込者は必ず保護者に出場申込書類一式を読解してもらい内容を承の上で申込書にご記入下さい。
- ③ 未成年の出場選手は、大会当日に所属団体の代表者及び保護者による保護監督を受けて下さい。
- ④ 体重別各階級の軽量級・軽中量級・中量級・軽重量級選手は主催者指定の計量(体重計測)が必須です(15. 計量規定を参照)。各階級の規定体重を超過した場合や指定時間内に計測が出来ない場合は失格です。8月6日(日)には計量は一切行いません。
- ⑤ 不慮の事故などで出場が不可能になった選手は、速やかに大会事務局に連絡して下さい。
- ⑥ 出場選手が正当な理由なく試合放棄した場合、以下の場合を除いて15万円の弁償金を支払う事になります。
 - (1)医師の診察を受け、その結果試合続行不可能と判断された場合。
 - (2)試合直前又は試合中に本人に関する不慮の事故が発生し、大会実行委員長より退場を許可された場合。
- ⑦ 各階級には年齢区分を設けています(21.年齢基準表を参照)。該当する階級にお申し込みください。階級(年齢区分)を越えての出場はできません。一方、各階級の軽中量級・中量級・軽重量級・重量級は規定体重未満の選手も出場することができます。
- ⑧ 新人戦の試合の判定方法には、3審制(主審1名と副審2名による判定)を採用する場合がございます。ご了承ください。
- ⑨ 全日本シニア空手道選手権の出場申込者のうち、大会主催の全世界大会・全世界W大会・全日本大会・全日本W大会・地方大会、及びそれに準じる選手権大会(他団体主催含)にて高戦績が認められる申込者には、参加者の競技力の著しい不均衡と安全確保の観点からお申し込みをお断りする場合がございます(主催者判断)。その場合、申込者には個別にご連絡を差し上げ、出場料をご返金します。
- ⑩ 階級の統合、分割、廃止がございます(主催者判断)。
- ⑪ 大会当日、試合開始時刻の管理は当該試合に出場する選手の責任で行って下さい。全試合の開始時刻に、当該選手が所定位置に不在の場合は理由の如何に関わらず失格となります。その際、主催者への苦情は一切受け付けません。
- ⑫ 大会当日は必ず健康保険証を持参して下さい。試合中に負傷または事故(重症・死亡・後遺症含)が生じた場合、主催者が加入している賠償保険の範囲内(死亡300万円・入院日額2,000円等の保険です。打撲や捻挫等での通院の治療費が出る保険ではありません。保険適用の申請は、大会終了後1週間以内に大会事務局に連絡すること。それ以降は受け付けません)で被災者への補償をしますが、その範囲外の責任は一切負いません。その場合に選手及びその保護者は、主催者や大会役員等の大会関係者、及び対戦相手等に対して一切の損害賠償や苦情申し立てをしないものとします。
- ⑬ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像(氏名や住所の一部等も含む)は、主催者が発行する広告・出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。また、各種メディアが取材する場合があります。映像や画像が放映、掲載される場合があることをご了承下さい。
- ⑭ 出場申込の際にお預かりした個人情報は主催者にて厳重に管理します。大会での連絡業務及び大会運営に必要な業務以外の目的で出場者に許可なく使用することは一切ございません。
- ⑮ 大会のトーナメント表は7月下旬に主催者公式サイトにて公開予定です。ゼッケンは7月下旬の送付を予定しています。この時、別途「出場案内書」をご案内しますので必ず内容をご確認下さい。
- ⑯ 主催者の判断によって、本大会に関する事前告知のない変更が生じる場合がございますのでご了承下さい。

21.年齢基準表:

①全日本選手権

階級	誕生始期	～	誕生終期	階級	誕生始期	～	誕生終期
幼年(年中/年長)	2011年4月2日	～	2013年4月1日生	学生男子	大学・大学院・短期大学・専門学校に在籍の男子		
小学1年生	2010年4月2日	～	2011年4月1日生	シニア男子30才以上35才未満	1983年4月2日	～	1988年4月1日生
小学2年生	2009年4月2日	～	2010年4月1日生	シニア男子35才以上40才未満	1978年4月2日	～	1983年4月1日生
小学3年生	2008年4月2日	～	2009年4月1日生	シニア男子40才以上45才未満	1973年4月2日	～	1978年4月1日生
小学4年生	2007年4月2日	～	2008年4月1日生	シニア男子45才以上50才未満	1968年4月2日	～	1973年4月1日生
小学5年生	2006年4月2日	～	2007年4月1日生	シニア男子50才以上55才未満	1963年4月2日	～	1968年4月1日生
小学6年生	2005年4月2日	～	2006年4月1日生	シニア男子55才以上66才未満	1952年4月2日	～	1963年4月1日生
中学1年生	2004年4月2日	～	2005年4月1日生	シニア女子19才以上25才未満	1993年4月2日	～	1999年4月1日生
中学2年生	2003年4月2日	～	2004年4月1日生	シニア女子25才以上35才未満	1983年4月2日	～	1993年4月1日生
中学3年生	2002年4月2日	～	2003年4月1日生	シニア女子35才以上45才未満	1973年4月2日	～	1983年4月1日生
高校1年生	2001年4月2日	～	2002年4月1日生	シニア女子45才以上66才未満	1952年4月2日	～	1973年4月1日生
高校2年生	2000年4月2日	～	2001年4月1日生	型一般19才以上35才未満	1983年4月2日	～	1999年4月1日生
高校3年生	1999年4月2日	～	2000年4月1日生	型一般35才以上		～	1983年4月1日生

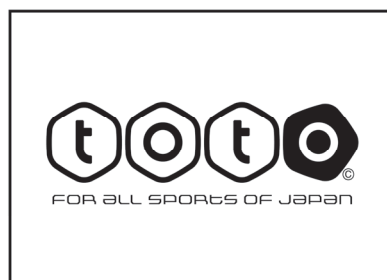
②新人戦

階級	誕生始期	～	誕生終期	階級	誕生始期	～	誕生終期
幼年(年中)	2012年4月2日	～	2013年4月1日生	高校2年生	2000年4月2日	～	2001年4月1日生
幼年(年長)	2011年4月2日	～	2012年4月1日生	高校3年生	1999年4月2日	～	2000年4月1日生
小学1年生	2010年4月2日	～	2011年4月1日生	シニア男子 19才以上30才未満	1988年4月2日	～	1999年4月1日生
小学2年生	2009年4月2日	～	2010年4月1日生	シニア男子 30才以上35才未満	1983年4月2日	～	1988年4月1日生
小学3年生	2008年4月2日	～	2009年4月1日生	シニア男子 35才以上40才未満	1978年4月2日	～	1983年4月1日生
小学4年生	2007年4月2日	～	2008年4月1日生	シニア男子 40才以上45才未満	1973年4月2日	～	1978年4月1日生
小学5年生	2006年4月2日	～	2007年4月1日生	シニア男子 45才以上50才未満	1968年4月2日	～	1973年4月1日生
小学6年生	2005年4月2日	～	2006年4月1日生	シニア男子 50才以上55才未満	1963年4月2日	～	1968年4月1日生
中学1年生	2004年4月2日	～	2005年4月1日生	シニア男子 55才以上60才未満	1958年4月2日	～	1963年4月1日生
中学2年生	2003年4月2日	～	2004年4月1日生	シニア女子 19才以上35才未満	1983年4月2日	～	1999年4月1日生
中学3年生	2002年4月2日	～	2003年4月1日生	シニア女子 35才以上45才未満	1973年4月2日	～	1983年4月1日生
高校1年生	2001年4月2日	～	2002年4月1日生	シニア女子 45才以上60才未満	1958年4月2日	～	1973年4月1日生

22.西暦和暦早見表:

2013年: 平成25年	2012年: 平成24年	2011年: 平成23年	2010年: 平成22年	2009年: 平成21年	2008年: 平成20年
2007年: 平成19年	2006年: 平成18年	2005年: 平成17年	2004年: 平成16年	2003年: 平成15年	2002年: 平成14年
2001年: 平成13年	2000年: 平成12年	1999年: 平成11年	1998年: 平成10年	1997年: 平成9年	1996年: 平成8年
1995年: 平成7年	1994年: 平成6年	1993年: 平成5年	1992年: 平成4年	1991年: 平成3年	1990年: 平成2年
1989年: 平成1年/昭和64年	1988年: 昭和63年	1987年: 昭和62年	1986年: 昭和61年	1985年: 昭和60年	1984年: 昭和59年
1983年: 昭和58年	1982年: 昭和57年	1981年: 昭和56年	1980年: 昭和55年	1979年: 昭和54年	1978年: 昭和53年
1977年: 昭和52年	1976年: 昭和51年	1975年: 昭和50年	1974年: 昭和49年	1973年: 昭和48年	1972年: 昭和47年
1971年: 昭和46年	1970年: 昭和45年	1969年: 昭和44年	1968年: 昭和43年	1967年: 昭和42年	1966年: 昭和41年
1965年: 昭和40年	1964年: 昭和39年	1963年: 昭和38年	1962年: 昭和37年	1961年: 昭和36年	1960年: 昭和35年
1959年: 昭和34年	1958年: 昭和33年	1957年: 昭和32年	1956年: 昭和31年	1955年: 昭和30年	1954年: 昭和29年
1953年: 昭和28年	1952年: 昭和27年	1951年: 昭和26年	1950年: 昭和25年	1949年: 昭和24年	1948年: 昭和23年

スポーツくじ



カラテドリームフェスティバル2017 全国大会は、スポーツくじ助成(toto)の対象事業です。

■カラテドリームフェスティバル2017 全国大会事務局■

〒162-0814 東京都新宿区新小川町9-20 新小川町ビル2F

TEL: 03-3268-5671 FAX: 03-3268-5688 E-mail: office@shinkyokushinkai.co.jp

公式サイト: <http://www.shinkyokushinkai.co.jp>